



平成30年度境野中学校便り 第1号 平成30年4月発行

harmony



平成30年度の学校便りを「harmony」と名づけさせていただきました。
「harmony」＝「調和」。下記の学校教育目標にも入っている言葉です。知・徳・体の調和がとれた子どもたちを、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を理解し、調和を保ちながら育てていけたら素晴らしいと考えております。一年間どうぞよろしくお願いいたします。(文責：校長 新保和孝)

平成30年度の学校経営について

本校の学校教育目標である「人権尊重の精神に基づき、知・徳・体の調和のとれた心身ともに健康で自己実現をめざす生徒の育成」を達成させるため、以下に示させていただく「目指す生徒像、努力点、主な取組の場面、学校評価との関連」を意識し、全職員一丸となって取り組みを進めます。

【目指す生徒像1】 進んで学び、考え、行動する生徒 (自主)	
主な努力点	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な学習習慣の確立や主体的・対話的で深い学びの獲得につながる授業改善を進めます。 適切な進路選択や望ましい職業観の育成につながる時代にふさわしいキャリア教育を進めます。
主な取組の場面等	校内研修、学力向上委員会、小中連携、職場体験学習、進路講演会・セミナー、外部研修、他
学校評価との関連	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は基礎的・基本的な知識や技能を着実に身に付けている。 生徒は思考力・判断力・表現力を身に付けている。 生徒は状況に応じて適切な判断をして行動できる。 生徒は将来の夢や希望を持ち、自分らしい生き方を考えることができる。
【目指す生徒像2】 優しく思いやりのある生徒 (友愛)	
主な努力点	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが認められ、かけがえのない存在として尊重される望ましい集団づくりを進めます。 個に応じた特別な支援や援助を的確に行える校内体制の構築を進めます。
主な取組の場面等	いじめ防止・あいさつ・よさ発見活動、教育相談、諸検査・調査、特別支援教育委員会、他
学校評価との関連	<ul style="list-style-type: none"> 生徒はお互いを認め合いながらよい人間関係をきずいている。 生徒は集団の中で自分の居場所を見つけて生活している。 生徒は困難の克服と自立のための知識や技能、態度を身に付けている。
【目指す生徒像3】 粘り強い意志と体力のある生徒 (健康)	
主な努力点	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣の確立や健康・安全意識の高揚につながる保健・衛生・安全指導を進めます。 健全育成の視点に立って体育的活動・部活動を奨励し、適切に進めます。
主な取組の場面等	健康診断、健康相談、リズムチェック、学校保健委員会、部活動、体育祭、運動の習慣化、他
学校評価との関連	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は自分の健康に注意して生活できている。 生徒は運動に親しみ、丈夫な体をつくっている。
【目指す生徒像4】 人の立場を理解し、奉仕の心が身に付いた生徒 (奉仕)	
主な努力点	<ul style="list-style-type: none"> 社会生活に適応し、人として信頼される資質を伸ばす指導を適切に進めます。
主な取組の場面等	委員会活動、係活動、清掃活動、ボランティア活動、地域活動への参加推奨、道徳教育、他
学校評価との関連	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は学校や地域に誇りを持ち、意欲的にクラス・学校・地域のために活動している。 生徒は社会で生きていくための基礎的な力を身につけている。
【目指す生徒像5】 伝統と文化を尊重し、郷土を愛する生徒 (郷土愛)	
主な努力点	<ul style="list-style-type: none"> 地域のよさを理解し、地域とともに学ぶ教育活動を進めます。
主な取組の場面等	養老会、校外活動、地域教材・人材活用、地域行事への参加・協力、学校公開、広報活動、他
学校評価との関連	<ul style="list-style-type: none"> 生徒は学校や地域に誇りを持ち、意欲的にクラス・学校・地域のために活動している。 地域の教育力を生かす学校づくりをしている。 保護者、地域と連携した学校づくりをしている。

(「学校評価との関連」については、今後変更になることもあります。ご配慮ください。)